

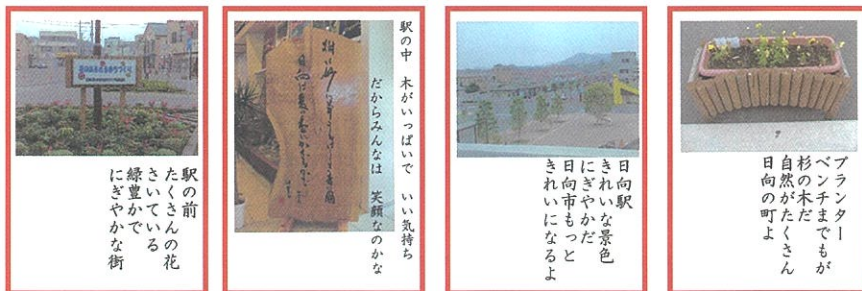
# 地域カルタをつくろう

## 1. 学習のねらい

- 自分の暮らす身近な地域の自然・景観のよいところを形づくっている要素にはいろいろなものがあることに気づく。
- 写真や絵、文章などで表現する力を高める。

## 2. 学習活動

- 絵札・読み札の構想づくりを行う。
- カルタの題材を探しに地域を探検する(デッサンに出かける)。
- 絵札・読み札を作成する。



## 3. 準備するもの

### 【用具】

- 見本となるようなカルタ
- 構想シート
- デジタルカメラまたはレンズ付きフィルム
- デジタルカメラを使用した場合はプリンタ
- 地域探索用の地図(自作)

### 【場所】

- 教室、学区域など

## 4. 学習の流れ(授業展開のイメージ)

学習のねらい	学習活動	教師の指導	評価
STEP 1 【2時間】	地域に関心を持ち、活動を楽しもうとする	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般的なカルタの紹介を行う。</li> <li>●ここで考えたいカルタの例を示す。</li> <li>●構想用のワークシートをあらかじめ作っておき、そこに記入させる。</li> </ul>	活動の意欲(観察) 課題設定能力(観察・メモ)
STEP 2 【2時間】	関心を深め内容についての情報収集や取材を通して、身近なよさを発見する	<ul style="list-style-type: none"> <li>●前回考えた読み札素案とキーワードメモを手がかりに、絵札に描けそうな素材を探す。</li> <li>●ここという場所が見つかったら地図にマークする。候補としていくつあってもよい。</li> <li>●記録のため、デジタルカメラでその場所を撮影し、地図の番号と合わせておく。</li> </ul>	課題設定能力(観察・メモ) 課題追求能力(観察)
STEP 3 【2時間】	自分の発見のよさを、自分なりに表現力を働かせる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●前回の地図と写真をもとに絵札を作成する。</li> <li>●読み札を作成する。初回に考えた素案が使えれば清書のみとするが、絵札との関わりから再検討し、変更してもよい。</li> </ul>	表現力(作品)

## 5. 留意点

- まち歩きの際の交通安全を確保する。特に、観察中や写真撮影中の児童は周囲への注意が疎かになりがちになるため、安全には十分配慮する。

## 6. 発展へのヒント

- 「No.06：塀もまちの景観の一部」、あるいは「No.07：看板からまちの風景を考える」を行う。
- まちの中で好きな場所を見つけ出し、自分だけの名前をつけて、お互いに発表する。
- 絵手紙と短歌で自分のまちを紹介する。
- まちの絵はがきをつくって、他のまちに住んでいる親戚などに送る。





まちにカルタの素材探しに行きました。対象物に近づいたり離れたたり、上から見たり下から見たりしながら、写真を撮りました。

この写真にしよう♪



パソコンも使って絵札をつくりました。



情報コーナーやパンフレットを活用して、題材になりそうなものを調査しました。

あっ!!!  
見つけた!!!



学級対抗カルタ取り大会を開催しました。真剣勝負です。



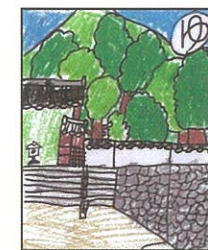
自分たちのつくったカルタをみんなに発表しました。

ここでは、モデルプログラムをもとに行った取り組みの様子を掲載しています。実際に取り組んだ学校の授業の様子や先生の声を事例集で紹介しています。併せてご覧ください。

# 地域カルタをつくらう

No. 05

まち歩きをして素材を探し、絵と文章で表現し、まちのカルタをつくる。



## 対象学年・関連教科

【対象学年のめやす】

総合的な学習の時間 ● 小学校3・4年生

【関連する教科】

- 図画工作
- 国語
- 社会